

第19回山科文学探訪

山科家領小野東庄・大宅地区を歩く

『山科卿醒笑譚』など

室町時代末期の京都を舞台とした時代小説・岩井三四二／著『踊る陰陽師 やましきようせいしやうたん 山科卿醒笑譚』。その中の一編を軸に、公家・山科言継と山科家領であった東庄：現在の大宅地区を辿ります。
中世の山科郷の息吹を感じてみませんか。



<文学探訪コース>

【集合】山科区役所前→「山科新御所」跡地（棧敷・沢町）→岩屋神社大宅御旅所（甲ノ辻）→大宅廃寺遺跡地→洛東用水→岩屋神社（講演・トイレ休憩）→大圓寺前→大圓寺墓地→イオンタウン山科柳辻店前【解散】

※名神高速道路下から京都橘大学正門までの約500mは登坂になります

※途中、階段があります

協力／ふるさとの良さを活かしたまちづくりを進める会（略称：ふるさとの会）

日時 令和8年 12月5日（土）

13：00～16：00 小雨決行

集合 13：00山科区役所正面玄関前（地下鉄・柳辻駅下車）

解散 16：00外環柳辻 イオンタウン山科柳辻店前

案内 ふるさとの会：鏡山 次郎 氏、林 伸行 氏、田村 隆弘 氏

講演 林 伸行 氏「山科言継の時代」

鏡山 次郎 氏「山科（小野）東庄における年中行事と郷民の暮らし」

参加費 無料

持ち物 飲み物や帽子・雨具等（歩きやすい靴・服装をおすすめします）

定員 **先着20名** 5000歩ほど歩きます

事前申込制 11月2日（月）9：30～

山科図書館へ電話、または来館にて申込み

【お問い合わせ】

山科図書館 （公財）京都市生涯学習振興財団

〒607-8086

京都市山科区竹鼻四丁野町34-1（山科合同福祉センター4階）

TEL（075）581-0503

山科区誕生

